

FENOMENA *MONSUTA PEARENTO* DI JEPANG

Aditya Bayu Syah Pratama

43131520150003

STBA JIA BEKASI

2020

ABSTRAK

Saat ini Jepang dikenal sebagai salah satu yang terbaik di dunia. Ketika berbicara tentang pendidikan Jepang tentu hal-hal yang terbayang di pikiran kita sebagai masyarakat Indonesia adalah disiplin dan hebatnya sistem pendidikan di Jepang. Tetapi, dibalik sistem pendidikan Jepang yang tinggi tersebut, terdapat permasalahan baru mengenai kehadiran para orang tua *monster* atau *Monsuta Pearento*. Penelitian ini membahas fenomena *monsuta pearento* di Jepang, yaitu tentang tuntutan orang tua terutama para ibu yang memberikan permintaan tidak masuk akal kepada para guru di Jepang, supaya anak-anak mereka mendapat pendidikan dan fasilitas yang terbaik disekolahnya. Tujuan dari penelitian ini adalah untuk mengetahui faktor penyebab lahirnya *monsuta pearento*, dampak dari *monsuta pearento* dan solusi untuk fenomena ini. Metode penelitian ini menggunakan metode penelitian kualitatif deskriptif. Pada penelitian ini, peneliti akan menggambarkan dan menginterpretasikan tentang fenomena *monsuta pearento*. Peneliti menggunakan data sebagai teori. Hasil dari penelitian ini adalah mengetahui faktor, dampak apa yang dirasakan oleh guru dan sekolah, serta solusi dari fenomena *monsuta pearento*.

Kata kunci : *senyou shufu, shoushika, kaku kazoku, kougakureki shakai.*

日本のモンスターペレントの現象

アディティアバユシアプラタマ

43131.52015.0003

STBA JIA BEKASI

2020

概要

今日、日本は世界で最も優れた国の1つとして知られています。日本の教育について話すとき、もちろんインドネシア人として私たちの頭に浮かぶのは、日本の教育システムの規律と素晴らしさです。しかし、日本の高度な教育制度の背後には、モンスターの両親やモンスター・ペアレントの存在に関する新たな問題があります。この研究は、日本の教師に不当な要求をし、子供たちが学校で最高の教育と施設を得るようにする親、特に母親の要求についての、日本のモンスター・ペアレントの現象について論じています。この研究の目的は、ペアレントモンスターの誕生を引き起こす要因、モンスターペアレントの影響、およびこの現象の解決策を特定することでした。この調査方法は、記述的な定性的調査方法を使用します。この研究では、研究者はペアレントモンスターの現象論を説明し、解釈します。研究者はデータを理論として使用します。この研究の結果は、要因、教師や学校がどのような影響を感じているか、そしてモンスターペアレント現象の解決策を決定することです。

キーワード：専業主婦、少子化、核家族化、高学歴社会。

第1章

はじめに

A. 背景

日本社会におけるモンスターペアレントの存在は、政府や様々なメディアから注目されています。国際的なマスメディアに入ったニュースは、この現象が他の国々に衝撃を与えたことを示しています。問題の背景に基づいて、研究者はこの研究を通じて答えられる質問を作成します。

B. 問題の定式化と焦点

したがって、この研究の主な問題は定式化することができます。

1. 日本社会でモンスターペアレント現象が発生した要因は何ですか？
2. モンスターペアレントが学校に与える影響は何ですか？
3. モンスーンペアレント現象を克服するための解決策は何ですか？

議論の中で、筆者は、問題が広すぎて発展しすぎて、読者が議論された主題を理解するのが困難にすることがないように、問題と研究の範囲を制限する必要があると考えます。この研究では、議論される範囲は、日本の公教育で発生するモンスターペアレント現象に焦点を当てています。

第二章

この章では、研究者はモンスーンペアレント現象に関する問題の研究を支援するために使用される理論を提示します。この研究を書く際に問題を分析するために使用されるアプローチは、ウィリアム・サイモンとH.マグノンの理論を使用することです。

「繁栄の条件下では、自動的に適合者と見なされる人々は逸脱を犯しません。社会全体で説明も考慮もされていない逸脱は、より高い経済的および教育的レベルの人々によって犯された逸脱です。」（ウィリアム・サイモンとジョン・H・ガニョン：1975）

第三章

A. 研究方法

研究者が行うこのタイプの研究は、定性的研究タイプです。

1. 研究の時間と場所

この調査は2020年2月から8月に開始されたため、7か月を要しました。この調査は、インドネシア大学図書館、インドネシア国立図書館、雑誌、電子書籍などを参考に、STBAJIAの研究者が実施しました。

2. 研究の種類

この研究では、研究者はモンスーンピアレントの現象を説明し、解釈します。

B. 資料収集技術

この調査でデータを収集するために使用された手法は次のとおりです。

1. 文献観察の方法
2. ドキュメンテーション

C. 研究段階

関連する研究目的を達成し、正確なデータを生成できるようにするために、研究者は研究プロセスの段階を使用します。

1. 計画段階
2. 準備段階
3. 完了段階

D. データ解析

この研究では、著者は、日本のモンスーンピアレント現象の要因、影響、および解決策を知りたいと考えました。そのため、このデータ分析を使用して、この調査の問題、つまり、日本のモンスーンピアレント現象の要因、影響、および解決策を回答します。

E. 情報元

本研究では、使用したデータソースは、日本の統計局と読文新文オンラインが発表したデータである。

第Ⅳ章

この章では、モンスターペアレント現象についてライターが見つけたデータについて説明します。

A. モンスタペアレント現象に影響を与える要因

1. 行動経済成長
2. 高学歴社会
3. 少子化社会

B. モンスターペアレントの加害者としての主婦

C. モンスターペアレントのターゲットとしての先生

D. モンスタペアレントの種類

E. モンスターペアレントによる影響

第Ⅴ章

第4章で述べた日本のモンスターペアレント現象に関して行われた調査と議論の結果に基づいて、日本のモンスタペアレント現象の要因、影響、および解決策について、何に応じて結論を導き出すことができます。問題の定式化で定式化されています。